



令和7年度 学校だより

城南っ子

〔学校教育目標〕

自律的に学び、認め合い、
ともに成長しようとする児童の育成

○自律的に学ぶ子 ○仲間を大切にする子 ○心身ともに健やかな子

那覇市立城南小学校
令和7年9月19日
第26号
文責：校長 田島正敏

校内研授業研究会



自分のおもちゃや友達のおもちゃで遊びながら、よいところは自分のおもちゃに取り入れようと工夫していました。

12日(金)に第1回校内研全体授業研究会を行いました。2年生の生活科「うごく うごく わたしのおもちゃ」の単元の授業で、指導助言者に泊小学校の喜瀬結子先生をお迎えして、今回は生活科ということもあり、こども園の先生方も参加していただきました。

本校では、校内研究のテーマ「目的意識を持ち、自律する児童の育成～教師のファシリテーションや協働的な学びの工夫を通して～」の下、様々な教科・領域で授業実践に取り組んでいます。校内全体で行う授業研究会は年間3回を予定しています。

授業では、座席表をもとに職員で担当児童を割り当て、児童の学びの姿の見取りを行いました。子どもたちが作ったおもちゃで友達と遊んだり競争したりして遊ぶ中で、自分のおもちゃと友達のおもちゃを比べたり、それぞれの良さを見つけたりするなど児童がどのように学んだかを見取りました。先生方からは、「授業を通して、子供たちの作りの工夫やアイディアは無限だと感じた。また、教師としての役割としては、子供たちへの価値付けの部分で関わりの中での言葉かけは大切だと改めて感じた。他教科でも意識したい。困っているところにこそ学びのチャンスがある」など他教科にもいかせる実践の紹介と指導助言をいただき、多く学びを得ることが出来ました。



火災避難訓練

16日(火)に火災避難訓練を行いました今回の避難訓練はこども園とPTAの役員の皆さんも参加し、家庭科室から出火したことを想定して避難しました。概ね、避難は静かにできていましたが、避難場所に集まってからが、少ししゃべり声が聞こえていたのが残念なところでした。火災は火よりも煙を吸って亡くなる人が多く、煙を吸わないように身を低くしてハンカチなどで口を覆うなどして避難します。そして、**おはしもち**を意識して避難することが大切です。いつ何時火災に遭遇しても、自分の命は自分で守れる行動がとれるようになってほしいです。

クリーンセンター見学



11日(木)に4年生がクリーンセンター見学に行きました。前日にはゴミを収集している会社の方からお話を聞いており、とても興味深く当日の学習に臨みました。クリーンセンターでは学習の受け入れが整っており、写真パネルや映像などでわかりやすく説明してくれました。プラットホームには13の扉があって、1～9までが可燃ゴミ、10～12までが不燃ゴミ、13が粗大ゴミの投入口となっており、思っていた以上に施設や機械は大きく、ゴミビットの中のクレーンは真ん中の写真の大きさでした。見学後、子どもたちの感想をいただきましたので載せておきます。

- ・リチウムイオン電池の捨て方を間違えると爆発すると聞いて、びっくりしました。ちゃんと電気屋に持って行こうと思いました。
- ・全長30メートルのクレーンはトイストーリーみたいでした。
- ・ゴミを燃やしてでた蒸気を利用して電気をつくっていることを初めて知りました。
- ・最終処分場はもう8割埋まっていて、私が16歳になる頃に全部埋まってしまうことがわかりました。なのでゴミを減らしていきたいです。